

# ジュニア科学クラブ 7

★★

## ブーメラン

あなたは原始人で、少し離れたところに獲物の動物がいたとします。近くには、なぜか石と棒と板きれがあったとします。どうしますか？投げるでしょう！昔からヒトは手当たりしだい物を投げてきたにちがいありません。

投げたものは飛び続けません。放物線と呼ばれる弓なりの曲線を描いて地面に落ちます。石でも棒でもそうなるはずですが、ところが奇妙な飛び方をするものがあります。「板」です。たいてい、板を投げると変な飛び方をします。時には自分のところに戻って来ることさえあります。その例が「ブーメラン」です。



今回は、ブーメランがどうしてそのような変な飛び方をするのか実験で見てみましょう。 **おおくら ひろし(科学館学芸員)**

### <7月のクラブ>

7月27日(土)9:45 ~ 11:30ころ

- ◆集 合：サイエンスショーコーナー(展示場3階)  
9:30~9:45の間に来てください
- ◆もちもの：会員手帳・会員バッジ・月刊うちゅう・筆記用具
- ◆内 容： 9:45~10:30 ブーメラン(全員)  
10:30~11:30 水の魔法!?(会員番号1~70)  
展示場の見学(会員番号71~140)

・途中から入れません。ちこくしないように来てください。  
・実験教室の人は、タオルをもってきてください(水でぬれるため)。

ここから2ページはジュニア科学クラブ(小学校5・6年生を対象とした会員制)のページです。